

予算特集号

2013 4/25

No.1085

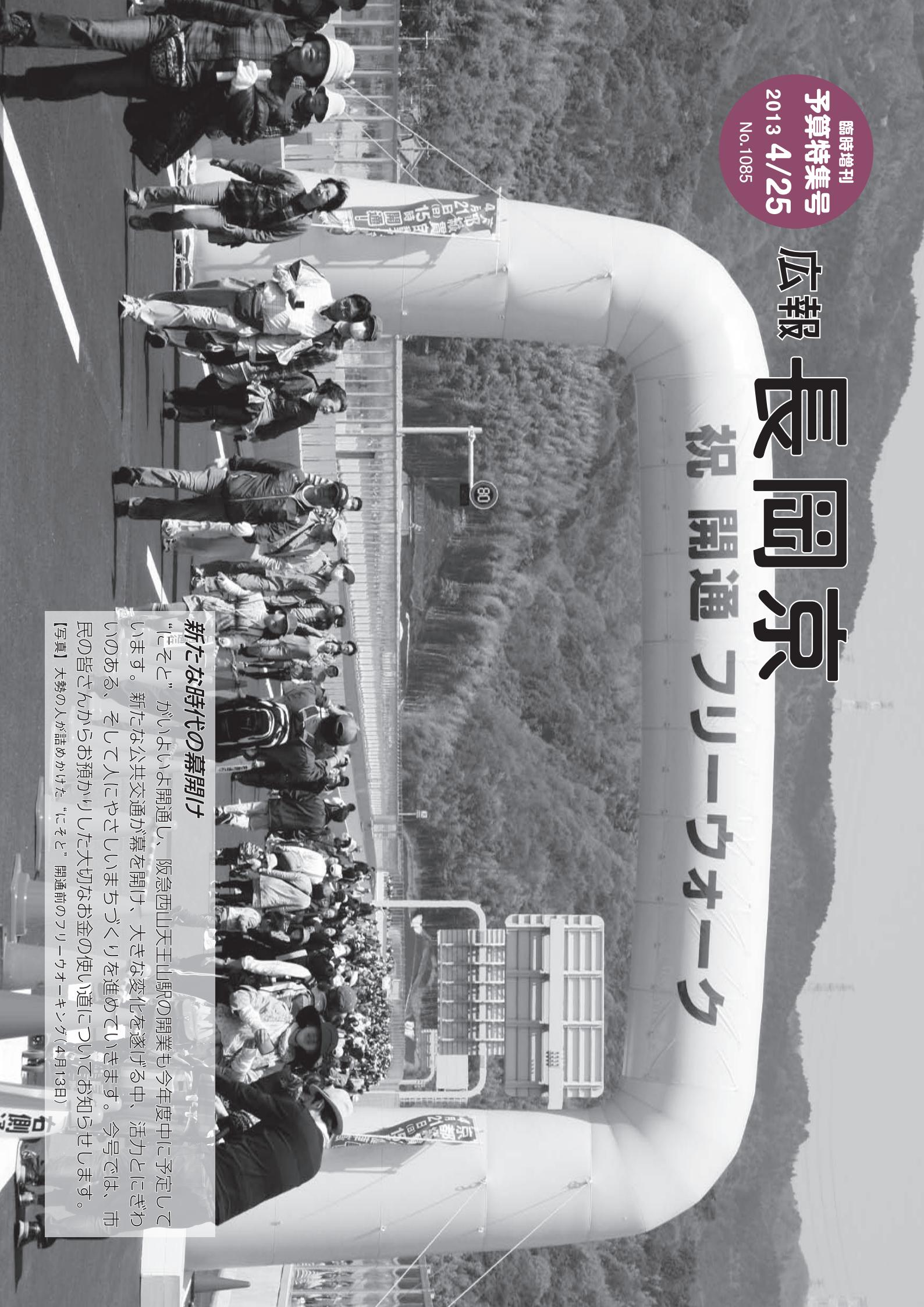
# 広報 長 京

## 祝開通 フリーウォーク

### 新た時代の幕開け

“にそと”がいよいよ開通し、阪急西山天王山駅の開業も今年度中に予定しています。新たな公共交通が幕を開け、大きな変化を遂げる中、活力とにぎわいのある、そして人にやさしいまちづくりを進めていきます。今号では、市民の皆さんからお預かりした大切なお金の使い道についてお知らせします。

【写真】大勢の人々が詰めかけた“にそと”開通前のフリーウォーク(4月13日)



# 長岡京市の お金の使い道

平成25年度  
一般会計予算

**242億  
590万円**

(前年度比 1.5% ↗)

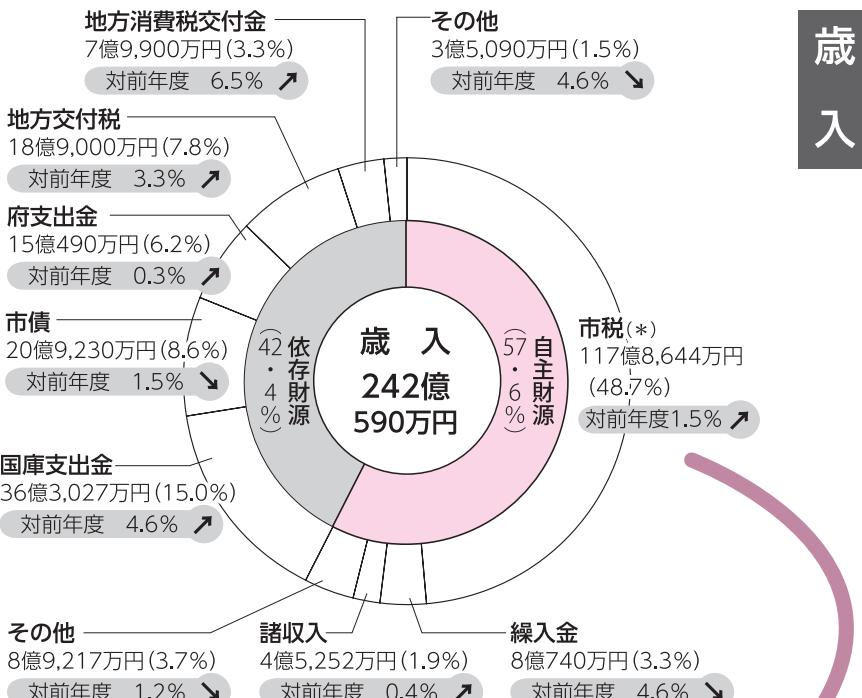
市民一人あたり  
**30万2,585円**

新たな時代へ  
踏み出す一歩

長岡京市長 小田 豊



今年度の一般会計の予算総額は、242億590万円。前年度と比べて3億5100万円(1・5%)の増加となりました。限られた財源の有効活用を図るため、事業を一から見直し、重点施策へ優先的に予算を配分しました。みなさんに納めていただいている税金などがどのように使われるのかをお知らせします。



(\*)市税の内訳

区分	25年度	昨年度からの増減
市民税	個人 49億2,152万円	1億8,367万円 3.9%
	法人 6億9,484万円	△441万円 △0.6%
計	56億1,636万円	1億7,926万円 3.3%
固定資産税	47億8,739万円	△5,817万円 △1.2%
軽自動車税	6,770万円	6万円 0.1%
市たばこ税	3億8,680万円	5,310万円 15.9%
都市計画税	9億2,819万円	△92万円 △0.1%
合計	117億8,644万円	1億7,333万円 1.5%

\*表の△は、マイナスを表しています。

今年度は、市制施行40周年を経て、本市が新たな時代への一歩を踏み出す大変重要な年であります。京都第二外環状道路(にそと)の完成や西山天王山駅の開業とその周辺整備、また恵解山古墳保存整備事業も佳境に入り、新たなまちのにぎわいにつながる基盤

▽国や府から入るお金など  
「**依存財源**」は国が地方交付税を減額したものの、本市の試算では増額を見込み、他の国庫支出金、府支出金も増加したため、2億2506万円(2・2%)の増収

## ■歳出

### ■目的別(下円グラフ)

▽主に福祉に使われる「**民生費**」は障がい福祉サービス費が増えたことにより増額

▽「**土木費**」は阪急新駅周辺の整備事業の工事が佳境に入ることにより増額

▽社会保障に使われる「**扶助費**」は障がい福祉サービス費など障がい者福祉にかかる事業費が増えたことによる増額

### ■性質別(下左表)

▽特別会計などへの「**繰出金**」は、公共下水道事業特別会計への繰出しが増額  
▽「**補助費等**」は乙訓消防組合への負担金などが減ることにより減額

## ■歳出(性質別)

\* 経費を人件費や物件費などの性質によって分類

区分	予算額	構成比 (対前年度比)
義務的経費 (構成比 52.1%)	人件費	49億1,334万円 20.3% (△3.9%)
	扶助費	56億1,214万円 23.2% (3.9%)
	公債費	20億8,729万円 8.6% (△0.4%)
消費的経費 (構成比 25.2%)	補助費等	30億6,671万円 12.7% (△1.2%)
	物件費	29億441万円 12.0% (2.0%)
	維持補修費	1億2,419万円 0.5% (10.5%)
投資的経費 (構成比 7.9%)	普通建設事業費	19億456万円 7.9% (13.4%)
その他経費 (構成比 14.8%)	繰出金	30億258万円 12.4% (3.7%)
	積立金	3億6,220万円 1.5% (△3.7%)
	貸付金	1億9,648万円 0.8% (0.0%)
	その他	3,200万円 0.1% (0.0%)

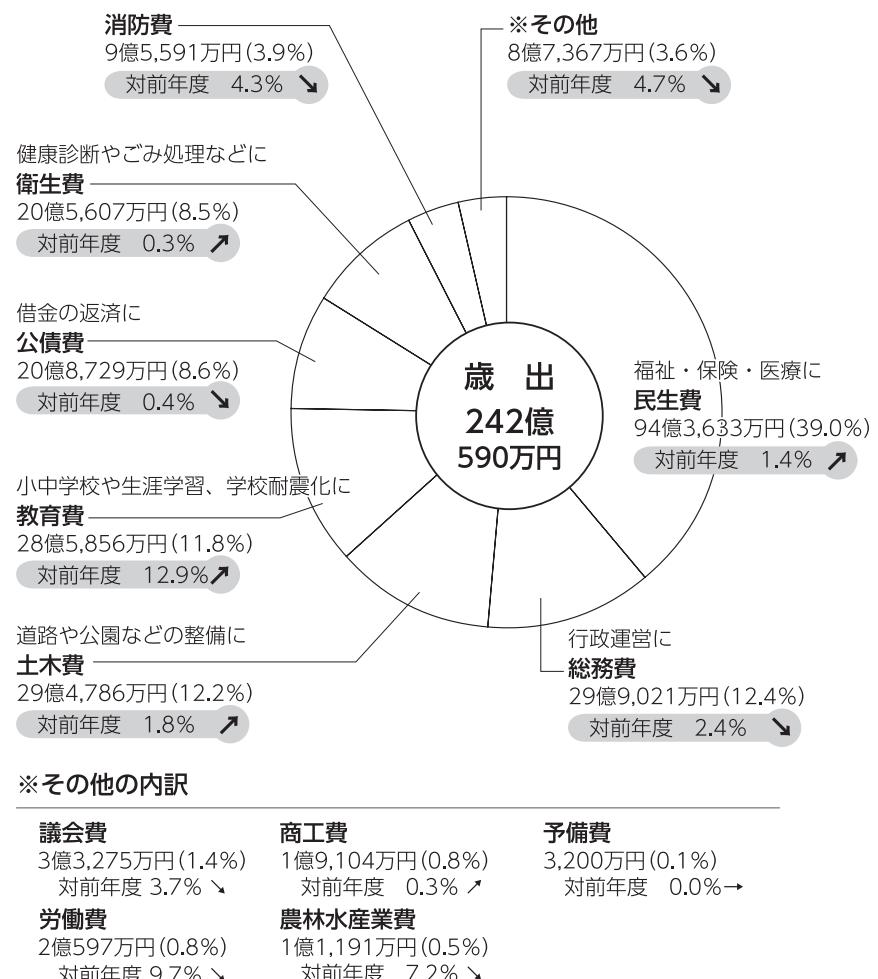
\*表の△は、マイナスを表しています。

整備に精力的に取り組まなければなりません。

今年度は、第3次総合計画第3期基本計画の折り返しである後期実施計画の初年度になります。これまで以上に事務事業の見直しに積極的に努め、「環境」「健康」「安心・安全」を基本に、財政の健全化を維持しながら、重要課題への対応、市民福祉サービスの安定供給に取り組むべく、予算を編成しました。

## 歳出(目的別)

\* 経費を行政サービスの目的ごとに分類



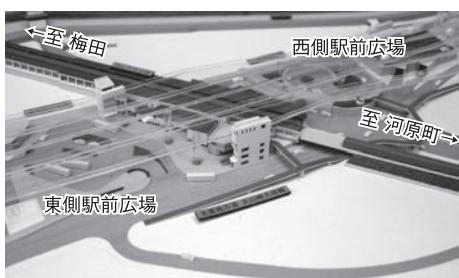
依然として厳しい状況にはあります。しかし、国の経済対策を十分に見定め、地方分権時代にふさわしい8万市民の暮らしの安定を最優先に取り組んでまいります。

安心・安全のまちづくりへの着実な歩みと、第3期基本計画の推進に向けて、持続可能な行政運営に不斷の努力を続けてまいります。

## 「交流・活力・にぎわい」の創出

### 待

ちに待った京都第二外環状道路(にそと)が開通し、今年度中には阪急西山天王山駅の開業を予定しています。新駅にはバスロータリーや駐車場・駐輪場のほか、駅直結の高速バスストップも整備を予定しています。



阪急「西山天王山駅」完成予想模型

- ④ にそと開通と西山天王山駅開業を中心としたまちづくり事業(駅舎工事の負担金、駅前広場や駐輪場の整備など)  
… 8億2,569万円  
▷ 地域公共交通計画の検討に  
… 437万円  
▷ 阪急長岡天神駅周辺の整備計

- 画の検討に … 500万円  
⑤ 都市計画道路の見直し … 480万円  
▷ 中小企業振興融資事業 … 4,600万円  
▷ 長岡京市商工会への支援 … 2,200万円  
⑥ 観光案内板や観光パンフレットのリニューアル … 286万円

## 環境、市民が誇る「水」「みどり」の保全

工 ネルギー対策や環境意識向上のために、市民のみなさんが利用できる電気自動車の急速充電設備を市役所敷地内に設置します。また有害鳥獣から農林業を守るために、赤外線センサーカメラの設置や防護柵の維持管理への補助など農業支援を充実します。



電気自動車の急速充電装置(写真提供 京都府)

- ④ 市役所敷地内に電気自動車の急速充電設備を新設 … 222万円  
④ 住宅用太陽光発電システムの設置助成 … 500万円  
④ 防犯灯のLED化 … 510万円  
▷ 西山森林整備推進協議会への助成や里山林の再生事業、西

- 山作業道の整備など西山の保全・森林整備のための支援 … 1,909万円  
▷ 小学生を対象にした西山環境教育や景観学習 … 60万円  
④ 農地保全や農業支援 … 871万円

## やさしく、たくましい、親切な予算

新たな時代を拓く安心の豊かなまちづくり

## 5つのテーマで取り組む事業



④ …新たに実施する事業  
④ …内容を拡充する事業

予算を家計に例えると?



■毎月の収入	
△預金引き出し(繰入金)	1万93円
+ 手当(交付税や交付金など)	15万4480円
△パート・アルバイト収入(分担金・負担金、使用料・手数料)	10万2192円
△給与(市税・財産収入など)	9665円
	30万2585円

25年度の一般会計予算の総額を、市民一人あたりに換算すると約30万円。この金額を月収に例えて、1カ月あたりの家計簿を作つてみました。切り詰めながら工夫しましたが、支出の合計が収入を上回ったため、不足分を補うために預金を切り崩し、家のリフォーム費用の一部にローンを組んで工面しました。

## 安心、いきいき 「健康・福祉」の推進

**介護予防の拠点施設を、本市名譽市民の佐藤家から寄贈を受けた住宅跡地(天神二丁目)に整備します。また子育て支援策として、育児・家事の養育支援やショートステイ、神足保育所での延長保育などを新たにスタートします。**

### 健康を守る

- ▷ 子宮頸がん、ヒビ、小児用肺炎球菌ワクチンの無料接種 … 7,096万円
- 新 乳がんの個別検診や血液検査による胃がんリスク検診 … 1,463万円
- 新 小学4年生を対象にした口と歯の健康指導 … 15万円

### 安心な暮らしを守る

- ▷ 妊婦健診を14回公費助成 … 5,891万円
- 新 市に寄贈された住宅跡地に介護予防の拠点施設を整備 … 2,098万円
- 充 認知症対応型カフェの運営委託など認知症対策の推進に … 1,959万円(介護保険会計)
- 新 市内の公共施設や駅などのトイレや段差、スロープの情報を掲載したバリアフリーマップの作成 … 770万円



就学前の子育て親子が気軽に参加できる地域子育て支援センター エンゼル(開田保育所内)

### 子育て支援

- 新 育児や家事などの養育支援事業や子育て短期支援事業 … 99万円
- 充 開田、新田に続き神足保育所で延長保育を開始 … 344万円
- ▷ 待機児童対策として認可外保育園への運営助成 … 1,744万円
- ▷ 子育て家庭の不安解消や孤立化を防ぐために、つどいの広場や地域子育て支援センターの運営支援 … 1,662万円



認知症への不安などを相談できる認知症対応型カフェ(昨年11月)



市内で3ヵ所目となる延長保育を神足保育所でスタート

### 学校教育の推進

- ▷ ICT環境整備のための教育用システムの運営経費 … 1億751万円
- 充 小中学校の英語教育や読書活動の充実に … 3,147万円
- 充 学校教育支援員の配置を増員 … 1,430万円



市内の小学校で1年生から取り組んでいる英語の授業(昨年6月、長六小で)

### 毎月の支出

30万2585円

今年は医療費や仕送りが増えたわね



▽ 賀金(積立金など)	3万7534円	▽ 食費(人件費)	6万1419円
▽ 仕送り(繰出金)	2万6092円	▽ 医療費(扶助費)	7万154円
▽ ローン返済(公債費)	2万3808円	▽ 光熱費・被服費(物件費)	3万6307円
▽ 家のリフォーム(投資的経費)	1万552円	▽ 塾の月謝・保険料など(補助費等)	3万8335円
▽ 家具などの修理(維持修繕費)	3万7534円	▽ 家具などの修理(維持修繕費)	3万8335円

給与は増えないので支出が増えてやりくりが大変だなあ



▽ 借金(市債) 2万6155円



今年度すべての小中学校に整備が完了する災害用マンホールトイレ



自主防災組織も参加した防災訓練でのバケツリレー（1月、長法寺小で）

## 「安心・安全」のまちづくりの推進

- 新** 立命館中学高校予定地のグラウンド地下に浸水対策のための貯留槽を設置 … 7,000万円
- 新** 今里地区他の浸水対策のための基礎調査 … 350万円
- 新** 4カ国語の避難所看板や誘導看板を設置 … 202万円
- 充** 災害用ガス発電機を小学校や地域の防災倉庫に整備 … 116万円
- 充** 支援者向けの災害用備蓄物資の拡充 … 261万円
- 新** 市内16カ所にドクターヘリ緊急離着陸案内看板を設置 … 16万円

- ▷ 小中学校の耐震化 … 3億8,501万円
- ▷ 小中学校への災害用マンホールトイレの整備 … 3,663万円（下水道会計含む）
- ▷ 自主防災組織の育成支援 … 103万円
- ▷ 通学路の安全確保に … 1,640万円
- ▷ 交通安全施設等の整備工事 … 2,200万円
- 新** JR長岡京の駅前広場に防犯カメラを設置 … 182万円

## 「地域力」の向上・「文化力」の創出

- 充** 地域コミュニティの活性化に … 285万円
- ▷ 市民活動応援補助金 … 161万円
- 充** 幅広い年代のふれあいの居場所づくりのためのコミカフェ立ち上げ支援 … 58万円
- ▷ 自治会活動への支援 … 1,946万円
- ▷ オーケストラの祭典や駅前広場コンサートなど「音楽のまちづくり事業」 … 128万円
- ▷ 長岡京音楽祭や乙訓文化芸術祭への支援 … 240万円

- 新** 「開田御茶屋」（古今伝授之間）復元図の作成 … 204万円
- ▷ 恵解山古墳を史跡公園として整備（来年度完成予定） … 2億2,916万円
- 新** 勝龍寺城の土壘跡の整備 … 928万円
- ▷ 総合型地域スポーツクラブの創設や定着への補助 … 215万円
- 新** スポーツセンターの耐震診断や施設改修 … 1,417万円



幅広い年代のふれあいの居場所として期待されるコミュニティカフェ（1月）



大勢の観客の前で練習の成果を披露する駅前広場コンサート（昨年6月）

### ■財政調整基金(預金)残高の推移

21年度末	18億2,789万円
22年度末	22億7,310万円
23年度末	25億9,286万円
24年度末	24億8,774万円
25年度末	21億 328万円

税収の減少や災害発生など思われぬ支出の増加に備えた積み立てる額を抑え、基金への積戻しを行い、維持に努めています。

### ■財政調整基金(預金)

21年度末	215億4,179万円
22年度末	225億1,576万円
23年度末	232億4,271万円
24年度末	249億8,570万円
25年度末	253億5,031万円

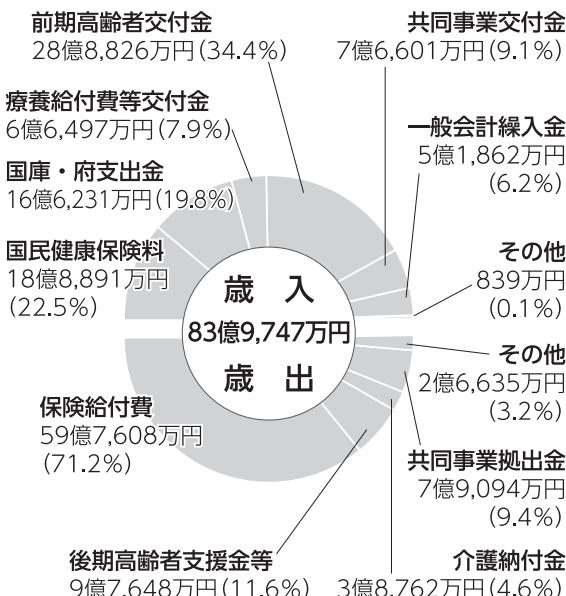
\*網掛け部は臨時財政対策債を表しています。

### ■市債(借金)残高の推移

年々、増加傾向にあります。地方交付税の穴埋めとして発行する臨時財政対策債が含まれおり、償還に関する費用は後年度の交付税で全額措置されます。

### ■市債(借金)

## 借金と預金は？



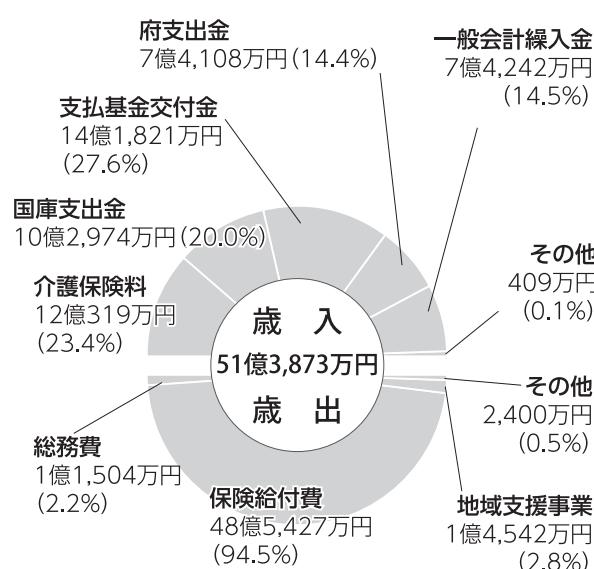
#### ■予算の推移

21年度	70億8,874万円
22年度	72億5,038万円
23年度	74億5,208万円
24年度	81億6,133万円
25年度	83億9,747万円 (2.9% □)

前年度と比べて2億3613万円(2.9%)の増加となりました。60歳以上の被保険者の給付額の額などにより、歳出は増加傾向が続いています。国民健康保険の主な財源は、加入者が納める保険料や国・府からの支出金、一般会計からの繰入金などです。

#### ■保険料の引き上げを抑制

高齢化の進行や加入者の所得の減少などにより保険料収入の確保が年々難しくなる一方、歳出は増加の傾向にあります。増加する歳出を賄うためには、保険料を引き上げる必要がありますが、保険料の大額な引き上げを抑えるために、今年度も一般会計からの繰り入れを行いました。



#### ■予算の推移

21年度	41億2,961万円
22年度	44億7,902万円
23年度	46億4,593万円
24年度	49億5,724万円
25年度	51億3,873万円 (3.7% □)

## 国民健康保険事業の特別会計

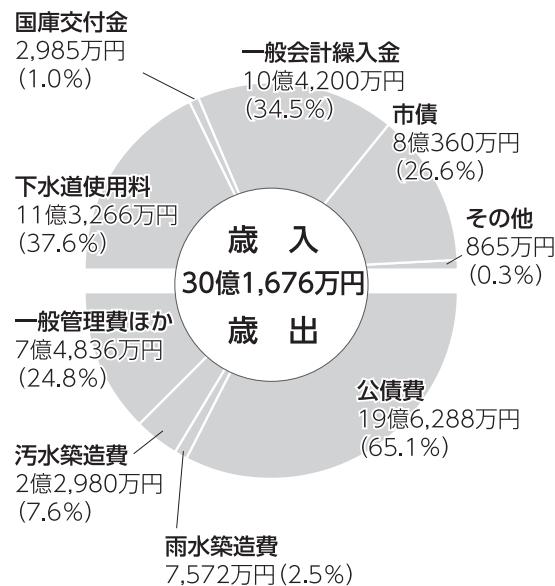
# 一般会計の他には？

ここからは、特別会計と水道事業会計の予算をお知らせします。どちらも一般会計とは別に経理しています。特別会計は、特定の事業を行うための会計、水道事業会計は公営企業の会計です。

## 介護保険事業の特別会計

前年度と比べて1億8149万円(3.7%)の増加となりました。予算是「長岡市第5期介護保険事業計画(平成24～26年度)」にもとづく利用見込みから編成しました。

■高齢化による要介護認定者の増加  
本市の高齢化率は23.0% (平成25年4月1日現在)で、昨年度と比べて1.1%増加し、年々上昇しています。  
それに伴い、要介護認定者数も約3%の増加を見込んでいます。  
歳出のうち、保険給付費は要介護認定者と介護サービスの利用者の増加により、前年度と比べて3.4%増加しています。



### ■予算の推移

21年度	32億1,642万円
22年度	29億3,511万円
23年度	30億 530万円
24年度	32億3,997万円
25年度	30億1,676万円 6.9% ↓

前年度と比べて2億2321万円(6.9%)の減額となりました。歳出の中に特に負担が大きいのは、建設などしたための借入金の返済にあたる公債費で、約5%を占めています。本市の下水道使用料は、府内でも特に低い設定のままであります。

永続的なサービスを安定的に提供するため、使用料の適正化を含めた経営の健全性・透明性の向上を引き続き検討し、維持管理費の縮減についても進めていきます。

雨水事業では、昨年度から着手している京都第一外環状道路と阪急新駅関連事業の進捗にあわせた下水道施設の新設を今年度まで行ないます。これにより、市街化区域のほぼ全域で下水道が利用できるようになります。また、平成24・25年度の2カ年をかけて、老朽化施設の計画的改築・更新計画を策定します。一時期に集中的に建設した施設を同時期に、一律に改築・更新するのではなく、低コストでの長寿命化や改築年度が集中しないよう計画しています。同様に、雨水事業も今年度が改築・更新計画の策定を始めます。

今年度は基本計画を策定し、浸水被害の防除を進めます。

# 公共下水道事業の特別会計



### ■収益的収支(税込み)

収益的収入	水道料金	20億7,400万円
	受託工事収益	7,451万円
	一般会計補助金	3,234万円
	下水道徴収受託料ほか	8,408万円
	計	22億6,493万円
収益的支出	府営水道受水費	9億 673万円
	減価償却費	4億1,070万円
	人件費	2億2,083万円
	受託工事費	8,964万円
	修繕費	1億1,706万円
	動力費ほか	5億5,679万円
	計	23億 175万円
当年度純損失	3,682万円	

### ■資本的収支(税込み)

資本的収入	企業債	3億2,000万円
	加入金・分担金	5,350万円
	負担金ほか	2,250万円
	計	3億9,600万円
資本的支出	建設改良費	6億1,251万円
	企業債償還金	1億9,505万円
	計	8億 756万円

水道事業は公営企業として、市の一般会計や特別会計とは別に、料金収入を中心とした独立採算制で運営しています。

水道事業会計は、その年の経営活動を明瞭にする「収益的収支」と投資的経費として水道施設を整備・更新するための「資本的収支」があります。

# 水道事業会計



期間における「水道事業中期経営計画」をもとに予算を編成しました。主な事業は、給水区域統合事業として、2年間となる北配水池の築造工事や、新たに3年間かけて北受水ポンプ場の建設や電気機械設備を整備します。あわせて、基幹管路の耐震化や鉛製給水管の取り替え、老朽化した配水管の更新を行ないます。また、地下水を将来にわたって活用するため、新たな浄水施設を設け、より安全な処理方法を行うための工事の設計委託業務を予定しています。

期間における「水道事業中期経営計画」をもとに予算を編成しました。主な事業は、給水区域統合事業として、2年間となる北配水池の築造工事や、新たに3年間かけて北受水ポンプ場の建設や電気機械設備を整備します。あわせて、基幹管路の耐震化や鉛製給水管の取り替え、老朽化した配水管の更新を行ないます。また、地下水を将来にわたって活用するため、新たな浄水施設を設け、より安全な処理方法を行うための工事の設計委託業務を予定しています。